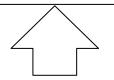
平成29年度 磐田市立磐田西小学校 研修構想図

学校教育目標 一心に学び高め合う子



重点目標 学校づくりは学級づくり 学級づくりは授業づくり

達成感

「三感」+「実感」のある授業の創造 -確かな学力を身に付けた子どもの育成~

存在感

共感

実感

~子どもの実態~

- ・ペア、グループ学習をとお して、「聴き合い、学び合う」 よさを感じている。(共感・存 在感)
- ・やる気をもって学習に臨む 子が増えてきた。(達成感)
- ▲本質的な理解につながって いない。(達成感)
- ▲相手を意識した話し方や聴き方、根拠に基づいて考えることができない。(共感)
- ・理科、生活科に意欲的に取り組んでいる。(存在感・達成 感)
- ・体得の理解は身についている。(実感)
- ▲習得の理解や納得の理解は 教師の手立てや工夫が必要。 (実感)

【研究内容】

- (1)「押さえる」「仕掛ける」「確かめる」を大切にした授業の工夫
 - ・付けたい力を明確にする。

(学習指導要領に示されている目標や内容を確認する。)

- ・ペア・グループで考える効果的な場を設定する。
- ・どの子も学びのステージに上げる工夫をする。

(ユニバーサルデザインの視点)

- (2) 活用力を育てる授業の工夫
 - ・身に付けた力を生活の中で生かす工夫をする。
 - ・子どもの「やってみたい」「調べてみたい」を引き出す工夫をする。
 - ・授業の振り返りの工夫をする。

【研究方法】

・授業研究・・・理科・生活科【(2)の内容】を窓口(級外は担当教科で) 指導案検討、事後研修を行う。

大研究は年間3回 1人1回公開授業(学年団)

・教材研究・・・理科の模擬授業や講座。

理科の学習会。

理科室、校内で教材研究。

- ・幼、小、中、高との連携。
- ・環境整備・・・委員会の「おもしろ講座」。

クラブ活動の「サイエンスクラブ」。

理科・生活科教材の充実と理科室の環境整備。

ビオトープの環境整備。